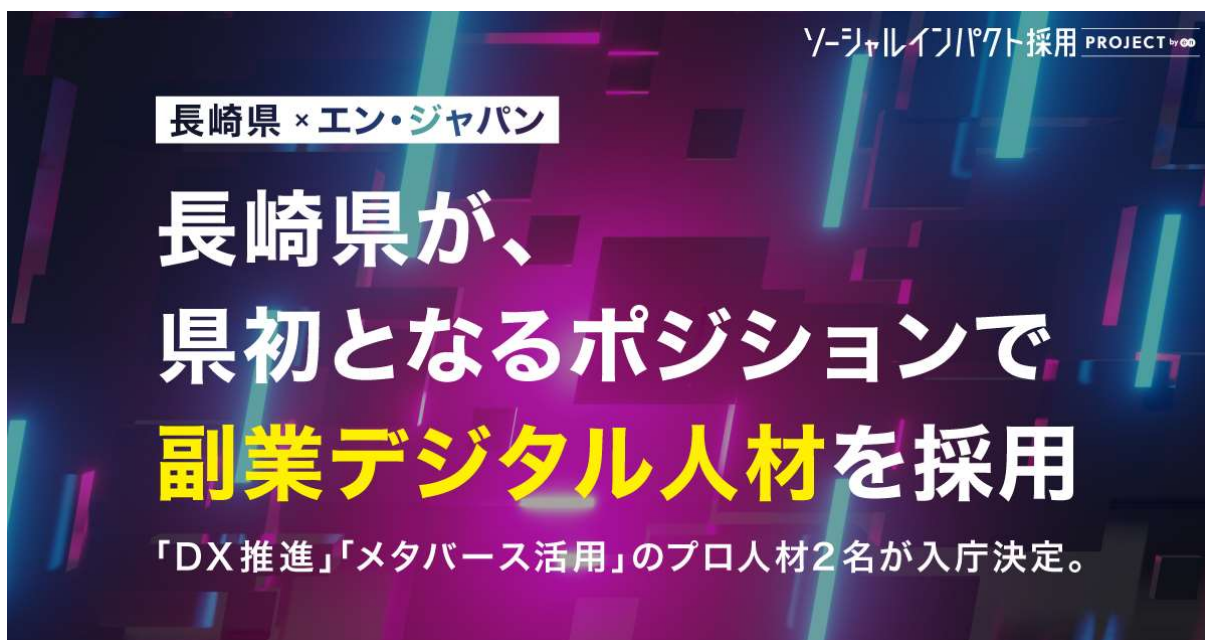


長崎県、エン・ジャパンを通し、 県初のポジションで「副業デジタル人材」を採用！

応募総数294名から、「DX推進」「メタバース活用」の プロ人材2名の採用が決定

エン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）は、2023年5月に長崎県の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』を実施。長崎県初の公募となる「DX推進アドバイザー」「メタバース活用アドバイザー」を副業/リモート可で公募した結果、294名にご応募いただき、2名の採用が決定しました。下記、入庁者の経歴とコメントと、長崎県デジタル戦略課・井手氏のコメントをご紹介します。



プレスリリース <https://corp.en-japan.com/newsrelease/2023/33060.html>

特設ページ https://www.enjapan.com/project/nagasaki_2305/

※上記プレスリリースや記事は公募開始時（2023年5月29日）に掲載されたものです。

入庁者コメント

デジタルコーディネーター／メタバース活用担当・河本大悟氏

■経歴

映画製作会社でプロデューサーとして経験後、動画を活用したデジタルマーケティングの設計と制作を行ない、WEBCMなどを中心に活動。2019年、株式会社Spoon設立。地域活性に伴うDX支援事業を展開。現在は、WEB3領域のNFT、メタバース、DAOでの新規事業とコンサルティングを中心に活動。

これからの町づくりには、住民参加型で地域課題や地域の魅力を発信していくのが良いと考えておりました。

それにはメタバースを活用したコンテンツ配信やコミュニティ形成がフィットしていると考え、この度、長崎県メタバース活用のデジタルコーディネーター担当の機会をいただき、感謝しております。同時に新しいテクノロジーに多くの方に触れていただき、活用いただく中で市民と行政の新しい繋がりを創出していきたいと思っています。

メタバースを1つのツールとして、長崎県のまだまだ知られていないポテンシャルや魅力を引き出せるよう努めて参ります。

長崎県 コメント

長崎県 企画部 デジタル戦略課 課長・井手 潤也氏

長崎県では、県行政の各分野における具体的な事業の計画や実施段階において、デジタル技術を活用した事業の精度向上や先進性向上を図る目的で、高い専門性を持った民間人材をデジタルコーディネーターとして登用するため、今回、「サービス産業DX担当」（DX推進）、「メタバース活用」の2分野を全国に公募し、2名の方にデジタルコーディネーターを委嘱することができました。

今後は、デジタルコーディネーターから専門的な知見をいただきながら、デジタル関連施策の加速化を図って参ります。

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。『エン転職』『AMBI』『エンジニアHub』『ミドルの転職』とターゲットの異なる4つの求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けました。ビデオ面接ツール『Video Interview』、採用管理システム『Hirehub』の提供により、選考フローを支援。求職者との適切なマッチングも実施しています。



「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは



<https://www.enjapan.com/>

社会的なインパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エン・ジャパンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO/NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー……等々、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材の力を必要とする団体を結びつけ、社会の課題解決を加速させていく一大プロジェクトです。

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。

担当：中林 TEL：03-3342-6590 / MAIL：social_impact@en-japan.com

2023年7月、『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』は
支援プロジェクト数が100件に到達しました！

<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2023/33634.html>

本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先

広報担当：清水・高田・齊藤

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL：03-3342-6590 MAIL：en-press@en-japan.com